

## 【中学校の部】令和7年度「未来へのとびらオンライン教育支援室」が始まります！

## 対象者

欠席が長期継続している中学生のうち、「未来へのとびらオンライン教育支援室」への登録を希望する生徒 ※ 授業は中学校1～3年生合同で行います。

## コース

「未来へのとびらオンライン教育支援室」には2つのコースがあります。

- ・【みらとびコース】週3日(月・水・金)オンライン授業
- ・【みらチャレコース】週5日(月・水・金)オンライン授業+(火・木)「チャレンジデー」  
※「チャレンジデー」は、自学自習、集団活動、個別相談等を行います。
- ※ 自分のペースに合ったコースを選択する。



## 目的

GIGA 端末を活用し、生徒が「規則正しい生活習慣への改善につなげる」「コミュニケーションの基礎を身に付ける」「学習への興味・関心をもつ」ように支援することで、「社会的自立」と「自ら登校を希望した際の円滑な学校復帰」を目的としています。

## 実施内容

・【みらとびコース】は、「未来へのとびらオンライン授業」によって、「未来へのとびらオンライン教育支援室」の目的が達成できるよう工夫した、学年や教科の枠を超えた授業を中学校1～3年生合同で行います。

・【みらチャレコース】は、【みらとびコース】の内容に加え、「チャレンジデー」における自学自習、学習アプリによる学習、集団活動、スクールカウンセラー、スクールソーシャルワーカーによる相談対応等を行います。



## 授業実施日

## 【1日の活動例】

(月・水・金曜日)	(火・木曜日)
① 9:00 ~ 9:10 朝の会	① 9:00 ~ 9:10 朝の会
② 9:15 ~ 9:55 授業①	② 9:15 ~ 9:55 学習・活動①
③ 10:05 ~ 10:45 授業②	③ 10:05 ~ 10:45 学習・活動②
④ 10:45 ~ 10:55 終わりの会	④ 10:45 ~ 10:55 終わりの会
⑤ 10:55 ~ 11:25 しゃべり場	⑤ 10:55 ~ 11:25 しゃべり場等

## 実施期間

【プレ参加(ログインのみ)】

令和7年5月15日(木)8:30 ~ 16日(金)17:00 <<2日間>>

【本実施】

令和7年5月19日(月)~令和8年2月末



## 【申込みはこちらから】

URL

<https://forms.office.com/r/Gp9azSYA2P>

QRコード



申し込み締め切りは、4月25日(金)としますが、随時申し込み可能です。ただし、締め切りを過ぎて申し込みを希望する場合は、学校もしくは、不登校等支援センターに電話連絡してください。

ご不明な点はお気軽にご連絡ください。

【問い合わせ先】  
不登校等支援センター  
担当：金堀 樋口  
連絡先：641-1800

なんでも  
Q&A

令和7年度

「未来へのとびら オンライン教育支援室」全般及び  
【みらとびコース】について

**Q オンライン授業に参加したら、  
出席になるの？**

A オンライン授業に参加することで、  
学校への出席とすることができます。

**Q 参加していることを他の人に  
知られたくないな。**

A 参加していることを学校の友だちに  
お知らせすることはありません。安心  
して参加してください。

**Q 授業の内容が難しくないか心配  
だな。試験はあるの？**

A みなさんが、興味をもって参加する  
ことができるよう工夫した授業を行  
います。オンライン授業の中での  
定期考査等はありません。

**Q オンライン授業で、先生や他の  
参加者と話をしないといけないの。**

A 参加生徒同士で直接話をするこ  
とはありません。また、オンライン授業  
の先生とは、マイク機能で直接話を  
してもよいし、話をするのが難しい  
場合は、チャット機能でやりとりする  
こともできます。

**Q 毎回参加しないといけないの？  
時間の途中で参加してもいいの？**

A 自分のペースに合わせて参加す  
ることができます。できるだけ、朝の  
会から参加してもらいたいです。が、  
授業途中からの参加もできます。

**Q 欠席が長期継続していないと参  
加できないの？教育支援室等に行  
っているけど・・・。**

A 参加することができます。配布して  
いるGIGA端末(タブレット)を通っ  
ている場所に持って行き、授業に参  
加することもできます。ただし、Wi-  
Fi環境が必要です。

**Q オンライン授業を欠席する場合  
は連絡が必要ですか？**

A 欠席連絡の必要はありません。  
個人タブレットのログイン状況で  
出欠を確認します。

## 【みらチャレコース】について

Q 【みらチャレコース】の自学自習で、どのような学習をすればいいですか。

A 9教科の勉強だけではなく、自分自身の学習の状況や興味関心に合わせて学習できます。

- (例)・学習アプリ(eボード等)の活用
- ・ワークや配布されたプリント
  - ・絵を描く(デッサン)
  - ・プログラミングや音楽

Q 【みらチャレコース】の集団活動では、先生や他の参加者と話をしないとけないの。

A 自分のペースに合わせて、マイク機能で直接話をしてもよいし、チャット機能でやりとりすることもできます。また、見るだけの参加でもかまいません。

Q 【みらチャレコース】の個人相談はどのようにしたら受けられますか。

A 授業終了後に毎回記入してもらう「振り返りシート」の中に、個人相談や話を聞いてほしい等の項目があります。そこに記入してもらえば、相談日、時間をお知らせします。相談は、オンライン上の個別の学習部屋で行いますので、他人から聞かれたり、のぞかれたりすることはありません。緊急な場合は、オンライン担任やスタッフにマイクやチャットで直接伝えてください。

その他質問等があれば、お気軽にご連絡ください。



下記の確認事項等について 申込みフォーム内に同意していただく必要があります。また、保護者の方はお子様と一緒にご確認ください。学校が申込みを行った場合は、同意したこととみなします。

両コースともに学校から配布されているGIGA端末(タブレット)を使用します。(スマートフォンは不可です。)設定や使い方、オンライン授業の約束事などの詳細については、申し込み後、プレ参加(ログインのみ)の日の前までに学校を通じてお知らせします。

★以下の内容については、申込みフォーム内に記載があります。ご確認ください。

## 【確認事項】

- ① 配信される教材は、授業のみで許可されているものが多いため、著作権上 SNS 等で共有することは禁じられています。また、教員が作成した教材は、学校・教員の著作物になるため、学校・教員の許可なく配布・共有することはできません。
- ② 不登校等支援センターで授業の様子を録画します。録画された動画は、出欠の確認及び教職員の研修、「みらとび」への参加を検討している保護者等に視聴させることがあります。その際、個人情報に関する部分については編集したものを使用します。

## 【お守りいただくこと】

- ① オンライン授業の画面上で授業を受講している他の生徒や担当教員を本人の許可なく勝手に撮影・録画しません。(PC・スマートフォンのスクリーンショット保存やカメラ・スマートフォンによるカメラ撮影も撮影になります。)
- ② 撮影した写真や動画を他者に配布したり、SNS で共有(一部改変した場合も含む)したりすることは行いません。
- ③ 授業内容を勝手に録音・録画をしたものを YouTube などの動画投稿サイトに保存したり公開したりすることはしません。
- ④ 個人情報の保護に反する行為は、十分に注意します。

※ 以上の内容について、保護者の皆様はお子様と一緒にご確認をお願いします。

「未来へのとびらオンライン教育支援室」  
「みらとび通信」

令和6年度  
第 1号

発行日：令和6年7月 1日  
発行者：不登校等支援センター

学校に行きづらさを感じている児童生徒を対象とした「学びの場」の紹介!!

「みらとび」の目的

- ① 規則正しい生活習慣の改善につなげる
- ② コミュニケーションの基礎を身に付ける
- ③ 学習への興味・関心をもつ

「みらとび」の概要

【小学校の部】

- 小学校5・6年生を対象
- 毎週火・木曜日に配信  
(朝の会・40分授業・  
終わりの会など)

【中学校の部】

- 中学校1・2・3年生を対象
- 毎週月・水・金曜日に配信  
(朝の会・40分授業×2・  
終わりの会など)

令和6年度  
「未来へのとびらオンライン教育支援室」  
スタート!

5月24日(金)【中学校の部】・28日(火)【小学校の部】の  
始業式を行い、令和6年度の「未来へのとびらオンライン教育  
支援室」がスタートしました。この「みらとび通信」では、  
「みらとびデー(授業)」を中心にお知らせします。



「未来へのとびらオンライン教育支援室」の  
校長です。みんなには「ジイジ(GG)」と  
呼ばれています。

【始業式・スペシャルコンサート】

「未来へのとびらオンライン教育支援室」では、学校と同じように  
学期ごとに始業式・終業式や修了式を行います。  
1学期の始業式では、校長先生の話やスタッフ紹介などを行い、  
その後、マリンバとピアノのスペシャルコンサートも行いました。



【授業の様子(チャットやリアクション)】

参加している児童生徒には、このように見えています。  
チャットやリアクションがたくさん返ってきます。  
この日は、「薬物乱用防止教室」を行いました。

授業者は、タブレットの  
向こうにいる児童生徒  
を想像しながら授業を  
しています。

オンライン担任やスタ  
ッフも授業をサポート  
しながら、子どもと一  
緒に楽しんでいます。



チャットの内容が表示  
され、児童生徒と授業  
者、児童生徒相互で  
やり取りをしています。

児童生徒からの  
コメントやリアク  
ションがたくさん!

【授業の様子(読書活動)】

1年を通して、仲先生の「読書活動」を計画しています。  
読み聞かせだけでなく、読書の仕方や本の選び方などを  
教えていただき、本にふれあう楽しさを感じる素敵な時間  
となっています。



【問い合わせ先】  
北九州市教育委員会  
不登校等支援センター  
TEL 641-1800

詳細について  
は、こちらにア  
クセスを!



「未来へのとびらオンライン教育支援室」  
「みらとび通信」

令和6年度  
第2号

発行日：令和6年7月12日  
発行者：不登校等支援センター

学校に行きづらさを感じている児童生徒を対象とした「学びの場」の紹介!!

「みらとび」の目的

- ① 規則正しい生活習慣の改善につなげる
- ② コミュニケーションの基礎を身に付ける
- ③ 学習への興味・関心をもつ

「みらとび」の概要

【小学校の部】  
○小学校5・6年生を対象  
○毎週火・木曜日に配信  
(朝の会・40分授業・  
終わりの会など)

【中学校の部】  
○中学校1・2・3年生を対象  
○毎週月・水・金曜日に配信  
(朝の会・40分授業×2・  
終わりの会など)



「未来へのとびらオンライン教育支援室」では、いつもの配信場所であるスタジオを飛び出して、北九州市内の様々な施設から外部配信を行うことがあります(オンライン社会見学)。この活動を通して、子どもたちが家の外に出るきっかけとなればと思っています。

【オンライン社会見学『北九州市中央卸売市場』】

今年度最初のオンライン社会見学は、6月21日(金)の中学校の社会科の学習で行った『北九州市中央卸売市場』からの配信でした。普段は見ることのない市場の様子を見学することで、流通の仕組みを考えました。



大きな魚や肉は、お店で売られている大きさに切り分けられていました。



マイナス45度の冷凍室に入ると眼鏡がくもって何も見えませんでした。また、バナナで釘が打てました。



【問い合わせ先】  
北九州市教育委員会  
不登校等支援センター TEL 641-1800

詳細については、  
こちらにアクセスを!



【児童生徒の授業の振り返りをぜひ、ご確認ください】  
「みらとび」の授業に参加した児童生徒の振り返りを、チームスの『小学校の部「みらとび」振り返り』『中学校の部「みらとび」振り返り』にアップしています。児童生徒の日々の頑張りを、家庭訪問や保護者会で価値づけしていただくと、子どもたちの励みになると思います。ぜひよろしくをお願いします。具体的な参照方法につきましては、教頭先生にお尋ねください。振り返りのチームには関係小・中学校の教頭先生を登録しています。

※「みらとび」の授業に参加し、振り返りを提出してくれた児童生徒のものをアップしています。

【授業の様子(チャレンジデー)】

小学校の部では週に1回、中学校の部では週に2回、「チャレンジデー」を行っています。この「チャレンジデー」では、いつもの授業とは異なり、自分で学習内容を決めて取り組む『自学自習』や参加者みんなで取り組む『集団活動』を行っています。

中学校の部では、『集団活動』で共同制作にチャレンジしました。Excelシートを使って、色のない部分にそれぞれが好きな色をぬっていく活動です。子どもたちのアイデアが活かされた素敵な作品が完成しました。今後、小学校の部でもチャレンジできればと考えています。



完成した作品です。

「未来へのとびらオンライン教育支援室」  
「みらとび通信」

令和6年度  
第6号

発行日：令和7年1月17日  
発行者：不登校等支援センター

学校に行きづらさを感じている児童生徒を対象とした「学びの場」の紹介!!

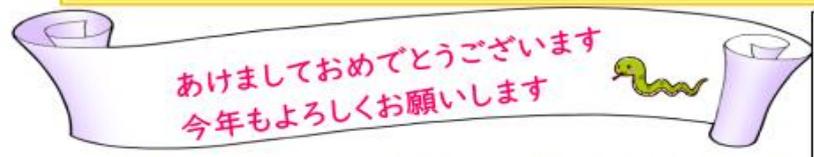
「みらとび」の目的

- ① 規則正しい生活習慣の改善につなげる
- ② コミュニケーションの基礎を身に付ける
- ③ 学習への興味・関心をもつ

「みらとび」の概要

【小学校】  
○小学校5・6年生を対象  
○毎週火・木曜日に配信  
(朝の会・40分授業・  
終わりの会など)

【中学校】  
○中学校1・2・3年生を対象  
○毎週月・水・金曜日に配信  
(朝の会・40分授業×2・  
終わりの会など)



令和7年が始まりました。  
「未来へのとびらオンライン教育支援室」では、3学期も笑顔で子どもたちを迎えたいと思います。引き続き、ご理解・ご協力をお願いします。

2学期に行った「オンライン高等学校説明会」や「終業式」の様子をお知らせします。

【オンライン高等学校説明会】(10月28日)

北九州市内外5つの高等学校(星槎国際高等学校、仰星学園高等学校、東筑紫学園高等学校、西田川高等学校、ひびき高等学校)の先生をスタジオにお呼びし、オンライン教育支援室中学校の部に登録する生徒に対し、各学校の特徴等について説明をしていただきました。

	<p>・星槎国際高等学校(通信制) 履修形態や学校のイベントを中心に説明がありました。</p>
	<p>・仰星学園高等学校 習熟度別授業、週1回の行事、部活動について説明がありました。</p>
	<p>・県立西田川高等学校(単位制)在校生も学校からオンラインで参加し、登録生徒に生の声を伝えてくれました。</p>
	<p>・東筑紫学園高等学校 科やコース、卒業後の進路について説明がありました。</p>
	<p>・県立ひびき高等学校(単位制)授業の履修方法や等について説明がありました。</p>

【チャレンジデー】小学校の部・中学校の部ともに集団活動で共同制作を行いました。これは、予め用意した Excel シートに参加児童生徒がアクセスし、それぞれのアイデアを尊重しながら着色し、制作を進めていきました。特に制作過程で、参加者同士がチャット



でコミュニケーションをとりながら塗り方を相談し、進めていたことが印象的でした。

【2学期終業式】(小:12月19日・中:18日)

校長先生(GG)の話や授業者からのメッセージを子どもたちに届けました。学校・家庭・「みらとび」スタッフみんなで、子どもたちの頑張りを認め、価値づけていければと思います。



終業式後のクリスマスコンサート  
安田 SC、宮崎 SSW、  
福田 SSW の3名で演奏をしていただきました。



校長先生(福嶋課長)のお話し  
二学期の振り返りや新年を迎えるにあたっての心構え等についてお話がありました。

【問い合わせ先】  
北九州市教育委員会  
不登校等支援センター  
TEL 641-1800

詳細については、こちらにアクセスを!



令和6年度「未来へのとびらオンライン教育支援室」年度末アンケート

※中学校の部、保護者自由記述抜粋

## 1 中学校の部

・毎日楽しく授業を受けています。早く起きて待機していたり、寝坊してぎりぎりになったりとみらとびのおかげで生活習慣も変わって前より明るくなりました。先生も楽しく授業をしようとする努力が分かってこっちまで嬉しくなります。(中1 女子)

・初めて参加したときはとても不安でしたが岡崎先生や小田先生の朝の会や先生方の授業がとても面白く毎日みらとびに参加することが楽しみになりました。また、みらとびに参加することで勉強の大切さや楽しさが分かりました。また、みらとびに参加していくにつれてチャットでコメントがうてるようになって振り返りが沢山書けるようになりました。3年間お世話になりました。本当にありがとうございました。高校生になっても頑張ろうと思います。(中3 男子)

・先生方、いつも支えてくれてありがとうございます。僕が初めてみらとびに入った時から今日の修了式まで、未来へのとびらオンライン授業が僕にとって構えることなく入れ、なおかつ心に寄り添ってもらえる場所となっています、それはこの先いくつになっても忘れることはない体験だと思います、それも先生方の一人一人が試行錯誤しより良いものにしようとしてくれた結果だと思います、たくさんの工夫や、思いなどがここの温かい雰囲気につながり、みんなが気軽に来れる理由なんだなと感じます、ありがとうございます、これからも一生徒として、自分の中で悔いを残さないよう尽力していきます。(中2 男子)

・チャレンジデー自体は1年間だけの参加でしたがとても楽しかったですし、チャレンジデーに参加することで火曜日と木曜日も生活リズムを崩さずに1日を有意義に過ごすことができました。面接の練習やコツを教えてくださいありがとうございました。面接当日は緊張こそしましたが自分の伝えたいことや質問に対してははっきりと話すことができました。(中3 男子)

・チャレンジデーの先生たちのおかげで学校に行く回数が増え人とのコミュニケーションが取れるようになりました！三年生になったらしっかり教室に行って勉強できたらいいなと思ってます！ありがとうございました！(中2 男子)

## 2 保護者

・昨年12月頃から完全不登校になり、学校のオンラインも受けなくなりました。誰とも関わらず家族だけで過ごしているのか、不安で潰れそうな日々でした。このままではいけないと思い検索する中で支援室に出会い、みらとびの事を教えていただきました。以前友人の子が不登校になった話を聞いていたので、その気持ちは分かっているつもりでしたが、想像以上の苦しさでした。なので、みらとびや支援室など外との関わりを持てる場は本当にありがたいです。今では週一ですが放課後に学校へ行き担任の先生から学校の様子などを話していただいています。たくさんの方に支えていただき本当に感謝の気持ちでいっぱいです。「リアル社会見学の保護者会」で優しくニコニコな先生方にお会いし、娘が喜んで参加するのが分かりました。本当にありがとうございます。当日もどうぞよろしく願いいたします。

## 募集案内(中学校)

・学校に行けず、居場所がない状態から、家を出て通いたい、と思うように変化しました。みらとびをきっかけに支援室に週 2.3 日程度通うようになり、空きの日はみらとびか学校のオンラインを受けようにしていましたが、一番に、学校のオンラインを辞めました。振り返りを書くことを苦手と感じていたり、しっかりできないとならないと過度に緊張したり、色々な思いがあるようです。他者との関わりを拒んでいる訳ではないので、学校以外の居場所がある事はありがたいと思います。無理に学校に通う事を求めてはいませんが、これからも色々と考え、経験して欲しいと思います。ありがとうございました。

・朝が苦手ですが、みらとびに参加するようになって、自ら起きて PC を立ち上げて、参加するようになり、生活習慣が整ってきました。ありがとうございました。

・子どもが「みらとび」に参加させていただいて 1 年と少し経ちました。この度、中学校を卒業し通信制高校の通学コースに入学となりました。中学校2年生で体調を崩して具合も悪く学校に行けなくなり、中学校のオンライン授業で勉強を続けることとなりました。ですが、自宅学習では家族との交流しかないと子どもが孤独になるのでは？と不安になりました。そんな時「みらとび」を知りました。「みらとび」は子どもの生活を良い方向に向けてくれたと思います。「みらとび」の先生方、クラスメイトの方々との授業や会話は子どもに明るさや前に向かう元気をくれたと感じています。今の子どもの表情は柔らかく、とても自然に笑います。コミュニケーション能力が少しずつついてきたのかもしれない。また、週一回は中学校に放課後に行って課題をこなすこともできるようにもなりました。学業に関しては、中学校の先生方のサポートもあり高校に進学しても自信をなくさずに勉強についていけそうです。子どもがこうして高校へ進学して、さらに大学へと夢をもって将来を考えて行けるまでに体調が回復し、気持ちが明るく向いてきたのは「みらとび」の先生方、中学校の先生方、両方からのサポートがあったおかげだと思います。

心からの感謝の気持ちを込めて「ありがとうございました。」